

におねっとプラス



令和6年3月1日配信第 15号
発信元:しが学校支援センター
滋賀県教育委員会事務局
生涯学習課内担当 石田、片岡
電話:077-528-4654
mail:ma0601@pref.shiga.lg.jp



「こころのままに」

3月が始まりました。3月は様々な想いが交錯して、安堵感と不安感が混在します。

学校現場の皆様方におかれましては、一年間の様々な道程を駆け抜けて来られて、見えない疲れをたくさん抱えていらっしゃるかと存じます。

私たちは今までの成果を振り返る時、往々にして「あれができていなかった」「もっとこうしたかった」と、どうしても不足に目がいきがちです。しかし、瞬間、瞬間に笑顔でいられた喜びこそ最大の成果ではないでしょうか。

今年度の全課程が修了いたしましたら、力んだ肩肘や心の糸をほぐし、心の奥から聞こえる声に耳を澄まし、等身大の自分に戻ってリフレッシュされてはいかががでしょうか。

今年度も、たくさんの「におねっと」の御活用をありがとうございました。「におねっと」には、ますます有益な出前授業の支援メニューが登録されています。是非、来年度のカリキュラムに組み入れてみてください。

来年度もどうぞよろしくお願いたします。

☆前期からの出前授業「事後アンケート」 **ココミ** 特集 part 6 ☆



<キャリア教育編>

おうみ未来塾「仕事人と語ろう」グループ（様々な職種による仕事人）中学校2年

子ども	[子どもの続き]
<ul style="list-style-type: none"> ・人のためになる仕事のありがたさを改めて知ることができた。 ・なぜその仕事に就いたのか、就こうと思ったのか、それぞれの人生観に感動した。 ・「夢」を持つことの大切さを知り、失敗で諦めずそこからまた頑張っていこうと思った。 ・お客様や周りの人が喜んでくれることに仕事の意義がありやりがいを感じることを知った。 ・チャレンジ精神を忘れず、仕事に向きあう思いを特に大切にしなければいけないと感じた。 ・仕事に誇りを持って取り組んでいきたい。またそういう誇りの持てる仕事をしたい。 ・仕事が、いかに人のつながりが大切かということを知った。そのためにはいろいろな経験も大事なので、まずは職業体験に集中したい。 ・どんなに苦手なことでも、失敗して心がおれそうになっても、お客様が喜んでくださった笑顔やかけてくださった嬉しい言葉を支えに頑張っておられる姿を見て、私も頑張ろうと思った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来は、人を助けて、笑顔にしていけるような仕事をしたい。 ・礼の仕方や身だしなみはとても大切なことだと分かった。 ・何歳からでもやり直せる。自分も将来の夢をあきらめずに追いかけてたい。 ・笑顔や挨拶が大切だとよくわかった。 ・人を幸せにする仕事がしたいと思った。
	<p style="text-align: center;">学 校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場体験前に実施したが、一学期から計画的に学習を進めればよかったと思うほど、内容が濃くてよかった。 ・それぞれのプロから貴重な体験をさせてもらったり大切なことを示唆してもらったりでき大変良かった。 ・生徒にとって大変刺激的な経験となった。 ・どの講師の方も自分の仕事に対する真剣な思いを生徒にうまく伝えてくれた。



大津地方検察庁（検察の使命・役割について）中学校2年、小学校6年

学 校	子 ども
<ul style="list-style-type: none"> ・男子生徒は「手錠」に興味津々で、実際に触らせていただいただけ、興味をもって体験学習ができていた。 ・中学校2年という、自分自身と少しずつ向き合うことができる時期に、仕事に誇りを持って働く大人の姿に触れることができ、生徒にとって大きな財産となった。 ・小学校6年生が興味を持てるようにクイズ形式にいただいたり、データ復元を実演していただいたりして大変良く分かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・検事や事務官の仕事は、人を説得できる説明力が必要だと思っていたが、それ以前に人（相手）の気持ちに寄り添うという、初歩的なことだが大変難しいことが必要だと感じた。 ・これらの仕事はテレビのドラマでしか見たことがなかったけれど、責任重大でやりがいのある仕事だと思った。 ・人の人生に関わることを決断するというのは、とても重大な責任が伴う。自分の将来についていい加減にせず真面目に向き合いたい。 ・検察官はなくてはならない仕事だけれど、無くなるくらい平和な街や国になってほしい。

様々な仕事人講話 小学校6年

学 校	子 ども
<ul style="list-style-type: none"> <自衛隊> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に現物をたくさん持参いただき、体験も多く取り入れてくださった。 <歯科技工士> <ul style="list-style-type: none"> ・私たちが実際に見られない仕事を体験させていただけた。 <美容業> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶から手洗いまで基本的なマナーや生活習慣の事も教えていただいた。 	 <ul style="list-style-type: none"> <自衛隊> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちのことを守ってくださっている。 ・東日本大震災の時、50日間で3回しかお風呂に入れなかったと聞いてびっくりした。 <歯科技工士> <ul style="list-style-type: none"> ・「皆の笑顔のために」という言葉がささった。 <美容業> <ul style="list-style-type: none"> ・接客の仕方を学べ、笑顔の大切さを知った。 ・カットを実際にやったらすごく難しかった。

<防災・安全編>

日本自動車連盟（交通安全教室）小学校3年



学 校	子 ども
<ul style="list-style-type: none"> ・話だけでは「危ない」ということが実感できない分、たくさんの体験や実験から、子どもたちの危機意識を高められたと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・車がブレーキをかけて、こんなに止まれないということがよく分かりびっくりした。 ・毎日安全に自転車に乗ろうと思った。

<社会・環境編>

トヨタカローラ滋賀（自動車販売会社とCSR活動～販売会社の過去・いま・未来～）小学校5年

学 校・支 援 者	子 ども
<ul style="list-style-type: none"> <学校> <ul style="list-style-type: none"> ・車が製造された後の仕事で、どのように工夫され販売されているのかがよく分かった。 ・動画や写真で、子どもたちはより興味を持ち、身近に感じる事ができた。 <支援者> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車工業の学習をした後に、「自分たちの生活に深く関係している・身近である」ことをしてほしいというニーズに応え、時代の変遷とともに変わりゆく企業としての役割や思いを伝えていきます。子どもたちの新しい発想に驚く毎日です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昔はどんどん車を売るだけだったが、今はお客さんが楽しめる居場所づくりを工夫されている事がよく分かった。 ・お客さんが楽しめる、満足できるように様々な仕事で努力されていることが分かった。 ・環境活動や地域の活動やイベントなどもされていることがわかり驚いた。 

まだまだたくさんの感想をいただいております。「におねっと」学校支援メニュー内の実践例でもたくさんの出前授業の詳しい内容が見られます。

ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。(077-528-4654 片岡まで)

皆様にとって、今日も明日もいい日になりますように！！